

エスエヌエス

SNS やブログで

仲良くなった人から

名前や住所、電話番号を

聞かれても返事してはダメ



どう お父さんへ かあ お母さんへ

エスエヌエス さんかしや なか あいて こじんじょうほう き
 SNSやブログの参加者の中には、相手の個人情報(き)を聞
 だ あくよう あいて さそ だ もくてき なまえ じゅうしょ
 き出して悪用(あくよう)したり、相手を誘(あいて)い出す目的(もくてき)で、名前(なまえ)や住所(じゅうしょ)、
 でんわばんごう き だ ひと
 電話番号(でんわばんごう)を聞き出(き)そうとする人(ひと)がいます。

こうした情報(じょうほう)をぜったいに教(おし)えてはいけません(きんじょ)。近所(きんじょ)
 えき みせ じょうほう き じゅうしょ さぐ ひと
 駅(えき)やお店(みせ)の情報を聞(き)くことで、住所(じゅうしょ)を探(さが)ろうとする人(ひと)もい
 ます。

はつげん ていねい やさ ひと おも じっさい
 発言(はつげん)が丁寧(ていねい)で、優(やさ)しそうな人(ひと)だと思(おも)ってても、実際(じっさい)にどん
 ひと こじんじょうほう き
 な人(ひと)かはわかりませ(き)ません。個人情報(こじんじょうほう)を聞(き)いてくるのは、ルール
 いはん わる ひと かんが
 違反(いはん)の悪い(わる)人(ひと)だと思(かんが)えましょう。

しゃしん とうこう ちゅうい ひつよう さいきん
 また、写真(しゃしん)の投稿(とうこう)にも注意(ちゅうい)が必要です。最近(さいきん)のスマート
 さつえい しゃしん ジーピーエス
 フォン(さつえい)やデジタルカメラ(しゃしん)で撮影(ジーピーエス)した写真(しゃしん)には、GPSの
 い ち じょうほう ふか おお エスエヌエス とうこう じ い ち
 位置(い)情報(ち)が付加(ふか)されます。多く(おお)のSNS(エスエヌエス)では、投稿(とうこう)時に位置(じ)
 じょうほう じどう さくじょ つか エスエヌエス
 情報(じょうほう)が自動(じどう)で削除(さくじょ)されますが、いま使(つか)っているSNS(エスエヌエス)ではど
 うなっているか、確(かく)認(にん)しておくべき(べき)です。

しゃしん どうが うつ ふうけい たても
 また、写真(しゃしん)だけでなく動画(どうが)に写(うつ)っている風景(ふうけい)や建物(たても)から、
 ばしょ とくてい ばあい まど み ふうけい いえ
 場所(ばしょ)が特定(とくてい)される場合(ばあい)があります。窓(まど)から見た(み)風景(ふうけい)や、家(いえ)
 きんじょ と しゃしん どうが の
 近所(きんじょ)で撮(と)った写真(しゃしん)や動画(どうが)などは載(の)せないようにしまし(の)ょう。

エスエヌエス

SNSやブログ、

動画共有ゆう

動画共有サービスは

誰に見られているか知っておこう

ずるーい！
なんでさそって
くれなかったの！

うん！
たの
楽しかったね。
また、行こう！

ふーん、
行ったんだあ。
いいなあ。



どう お父さんへ かあ お母さんへ

コミュニケーションのサービスで、連絡をやり取りす
あいて ばあいともだち かぎ
る相手は、ほとんどの場合友達に限られます。そのため、
とうこう よ ともだち おも
投稿を読むことができるのは友達だけと、つつい思っ
てしまいがちです。

けれども、特別な設定をしたり、投稿方法を選んだり
とくべつ せってい とうこうほうほう えら
しない限りは、世界中の誰でも読めるように公開されて
かぎ せかいじゅう だれ よ こうかい
しまうことがほとんどです。親しい友達にしか話さない
した ともだち はな
プライベートな情報が、たくさんの人に知られてしまう
じょうほう ひと し
ということも、起こります。

公開の範囲がどのように設定されているのか、サービ
こうかい はんい せってい
スごとにしっかりと確認しておいてください。

YouTube やニコニコ動画などの、動画共有サービスも
ユーチューブ どうが どうがきょうゆう
どうよう とく せってい とうこう どうが だれ
同様です。特に設定しなければ、投稿した動画は誰にで
み じょうたい ともだち かぞく
も見られる状態になってしまいます。友達や家族だけで
み どうが げんていこうかい せってい ひつよう
見たい動画は、「限定公開」などの設定しておく必要が
あります。

エスエヌエス SNSやブログで 人やお店の悪口を 書いてはダメ



どう お父さんへ かあ お母さんへ

まえ こうもく ぎゃく たちば すじょう かお み
 前の項目とは逆の立場で、こちらの素性や顔が見えない
 のをいいことに、つつい人の悪口やお店、商品の悪口を
 書いてしまう子どももいます。人の悪口を言ってはならな
 いのは、現実の世界も、インターネットの世界でも同様です。
 SNSやブログは世界中のあらゆる人の目に触れます。誰
 かを不快にさせる書き込みはやめましょう。
 もし相手の名誉を傷つけたり、お店の印象を落とすよう
 なことになったら、訴えられることもあります。その場合、
 プロバイダーの記録から、発信者が突き止められます。

インターネットの じょうほうには ウソやまちがいもある



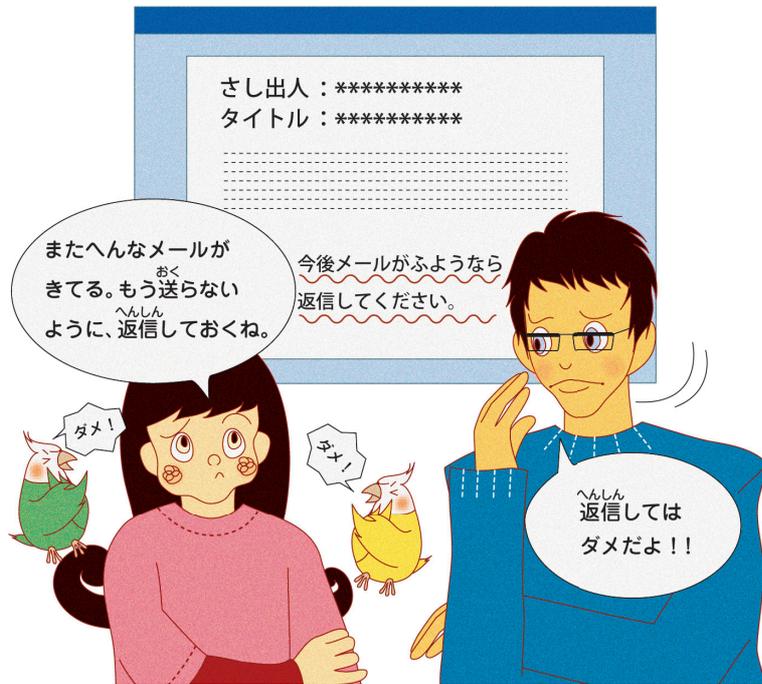
どうお父さんへ かあお母さんへ

インターネットは誰でも情報を発信できる場所です。そのため、不確かな情報やデマが掲載されることも少なくありません。また、さくねん 過去のニュースなど、古くなった情報がそのまま掲載されていることもあります。

掲載されている情報はそのまま信じてはいけません。ニュースサイトなどいくつかのページで確認したり、テレビや新聞、雑誌などの情報と組み合わせて確認するようにしましょう。

だまされて他の人に教えると、自分が恥ずかしい思いをしますし、人の悪口など悪意のあるデマを信じて広めることで、自分が悪者になってしまうこともあります。

知らない人からのメールに返信してはダメ。 めいわくメールがもっとふえる



どう お父さんへ かあ お母さんへ

迷惑メールは、特定の相手をねらい打ちするとは限りません。適当なアルファベットを組み合わせてメールアドレスを作成し、不特定多数の人に送信している場合があります。知らない相手からのメールをうっかり開いたとき、「今後メールが不要なら返信してください」のように記載されていても、返信してはいけません。相手は適当なメールアドレスに送信しているだけです。返信すると、逆に自分のアドレスが有効であることを知らせることになります。そして、以降はもっとたくさんの迷惑メールが届くようになります。